

鈴木和恵 先生

静岡県立掛川西高校

Suzuki Kazue

挑戦する姿を

生徒に見せたい

実 践的な英語コミュニケーション能力の育成を目指し、洋書の英語教材を活用したオール・イングリッシュの授業に学校を挙げて取り組み、今年度で5年目になります。それまでの慣れた授業形態を変えることは、大きな挑戦でしたが、先進校の視察や研究授業を重ねて指導法を試行錯誤し、今では「掛西式英語教育」として、本校の特徴の1つになっています。

授業は、自分の好みや考えを即興で英語で表現する。ペアワークから始まります。「電車よりも飛行機の旅行の方がよいか」「飲食店で働く外国人留学生が増えているが、よい傾向か」など、身近でありつつ、社会課題に関する話題を取り上げ、生徒同士での意見交換の後、私から回答例を数多く示すようにしています。多様な英語表現に触れるとともに、物事の多面性を捉えてほしいからです。また、自分で考え、自分の言葉で表現する過程は、自己理解にもつながります。そうした活動の繰り返しによって、自分のやりたいことや、その実現に向けてすべきことを明確にしていくってほしいと願っています。

授業はほぼ英語で進めていますが、今でも決して流暢には英語を話せない自分にも、もどかしさを感じています。しかし、不格好でも英語を話す私だからこそ、生徒にとっての英語学習のロールモデルになるのではないかと、私の回答例を聞いて、簡単な表現でも聞き手に伝わると分かれば、生徒は臆せず英語を話せるようになるのではないかと考えました。そして、生徒が英語を楽しむように話す姿は、私が挑戦する原動力になっています。



生徒より

英

語の授業は、食の好みから時事問題まで、自分の考えが問われる活動の連続です。1年生の時の活動で自分のことを考える習慣がつき、2年生の今は、ぱっと考えて、英語で話したり、書いたりすることができるようになりました。鈴木先生が回答例を数多く示すことに力を入れてくれていたので、様々な英語表現を学べるだけでなく、考え方も広がっています。ニュースをよく見るようになりましたが、周りとの意見が異なっても、話し合うことで考えが深まるのが楽しく、自分が豊かになっていくのを感じています。

すぎき・かずえ 教職歴21年。同校に赴任して5年目。2学年主任。進路課。外国語科(英語)。

静岡県立掛川西高校 全日制/普通科、理数科/共学/1学年約330人/2022年度入試合格実績(現浪計) 国公立大は、北海道大、東北大、東京大、静岡大、浜松医科大学、名古屋大、京都大、大阪大、広島大などに199人が合格。私立大は、慶應義塾大、早稲田大などに延べ1097人が合格。

お客様サービスセンター

フリーダイヤル 0120-350455 [受付時間] 月~金8:00~18:00/土8:00~17:00(祝日、年末・年始を除く)

株式会社ベネッセコーポレーション岡山本社 〒700-8686 岡山市北区南方3-7-17